

# どんなときに救急車を呼べばいいの？

- ◆けいれんが止まらない、5分以上続く、繰り返す
- ◆呼吸がきわめて困難になっている（「せきが出る」→P3）
- ◆ひどい腹痛や頭痛がある
- ◆意識が無い
- ◆出血が激しく止まらない（鼻血は「いつもと様子がちがう」→P6）

## 119番通報

- ① 局番なしの「119」をダイヤル
- ② 「救急車をお願いします」と伝える
- ③ 子どもの名前、年齢、住所、電話番号、場所の目印となる建物などを伝える
- ④ 持病がある場合は、その病名とかかりつけの医療機関を伝える
- ⑤ 子どもの症状を伝える

## 救急車を待つ間

- ① 健康保険証、母子手帳、お金を用意する。
- ② 玄関の鍵をあける。
- ③ 家族や近所の人がいれば、救急車が到着したときの誘導をお願いする。

## 救急車で病院に行くとき

- ① 救急隊の指示に従う。
- ② 家を出る前に火元を確認する。
- ③ 入院せずに帰宅することもあるので靴を持って行く。
- ④ 戸締りを忘れずに！

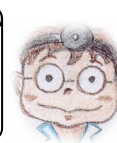
（社団法人 日本小児科学会）

## こどもの救急ホームページ <http://kodomo-qq.jp>

ホームページを開く→「気になる症状」をクリック→あてはまる症状を選択  
「救急車で病院に行く」「自家用車で病院に行く」「おうちで様子を見る」  
などの対処方法が表示されます。受診の判断の目安にしてください。

## チャート取り扱い説明書

チャートで行き着いた指示の塗りつぶしの色の意味



**救急車を呼ぶ！** 2次・3次救急レベルの可能性あり！  
入院や集中治療が必要になる可能性が高く、場合によっては命に関わる場合もあります。

**必ず電話相談を！**  
入院（2次救急）レベルの病気かもしれません。  
※119番ではなく、かかりつけ医か2次救急輪番病院か#8000番へ

あわてなくてもよい（1次救急）レベルでしょう。  
診察時間内にかかりつけのお医者さんに診てもらいましょう。  
※連休中なら翌日の休日診療所などを受診しておきましょう。

病気ではない・心配ない状態でしょう。

## 子どもの急な病気・けがなどで受診を悩んだら

### 小児救急電話相談 #8000

小児科医師・看護師などから子どもの症状に応じた適切な対処の仕方や、受診する病院等のアドバイスを受けられます。



相談時間	月～金	～
	土曜日	～
	日・祝	～

◆ダイヤル回線・IP電話からは TEL ( ) —

※電話が混み合ってつながりにくい場合が予想されますが、あらかじめご了承ください。

※電話がつながったら、あわてずゆっくりと、お子さまの症状、年齢、お住まいの市町村などをお話してください。

※誤飲に関するご相談は「中毒110番」をご利用ください。（P10参照）